

新型コロナ ワクチン《ご案内》

長岡京市では、できるだけ速やかに新型コロナワクチンの接種ができるよう準備を進めています。ワクチンは接種を希望するすべての方が接種できるように、順次供給されます。安心してお待ちください。

まずは今回の臨時号でワクチンの特徴などをご理解いただき、接種についてご検討ください。

ワクチンについて

接種目的

新型コロナウイルス感染症のまん延の防止を図り、市民の健康と生活を守るために、ワクチン接種を実施します。新型コロナワクチンは新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、重症者の発生をできる限り減らします。

接種を行う期間

令和4年2月末まで

長岡京市では5月中旬から各小学校体育館での集団接種と医療機関での個別接種を開始する予定です。

接種費用

無料

65歳以上の方の接種時期

※ワクチンの供給量の状況によって変更することがあります。

	対象者	接種開始時期(予定)
1	高齢者施設入所者	4月下旬から
2	集団接種希望者	5月中旬から
3	個別医療機関での接種希望者	5月中旬以降から



- ワクチンについて理解した上で同意する場合、接種ができます。
- 接種について迷うときはかかりつけ医に相談したりして、接種するかどうか決めてください。
- 当日、接種を円滑に実施するためにも、ワクチン接種に関するご質問等がある場合は、事前に新型コロナワクチン接種担当にお問い合わせください。
- 64歳以下の方(基礎疾患を有する人・高齢者施設従業者含む)は今後決まり次第、広報臨時号やホームページでお知らせします。

新型コロナワクチン接種の流れ

ファイザー社製ワクチンは、3週間あけて2回接種します。

1 ワクチン接種券が郵送で届く

市から、対象となる方へ接種券・予診票・案内通知等を発送します。

●65歳以上……
4月12日の週に
接種券が届く

接種券は剥がさず、切り取らないで、大切に保管してください。同封の予診票に接種券を貼る欄がありますが、当日会場でスタッフが貼ります。



2 予約をする

★ワクチンについて、広報臨時号や接種券に同封されている説明書をよく読み、接種を「希望する」か「希望しない」かお決めください。
接種してもよいか悩むときは、かかりつけ医に相談しましょう。

希望する

希望しない

新たなワクチンが承認された時にも使用できる接種券のため、破棄せず保管してください。

接種会場を選択

詳細な日程等は、5月に発行予定の広報臨時号でお知らせします。

集団接種希望

市内の全小学校の体育館を、5月～8月にかけて1週間に1校程度ずつ巡回します。接種日は土曜日の午後と日曜日の午前・午後を予定しています。



個別医療機関での接種希望

かかりつけ医など地域の医療機関で接種します。



予約方法

予約開始は5月以降予定。5月に発行予定の広報臨時号でお知らせします。

集団接種予約方法

コールセンターでの電話予約受付とLINEを利用した予約受付ができるよう準備しています。

※LINE社の個人情報に関する報道がなされていますが、本市が利用する予約システムで取り扱う情報は、日本国内のサーバーで厳重に管理され、本市以外の国内外すべての団体（LINE社を含む）からはアクセスできません。今後のLINE社からの情報提供等について引き続き注視をし、必要な対応をしていきます。

個別医療機関での接種予約方法

予約方法は現在調整中です。詳しくは5月に発行予定の広報臨時号でお知らせします。

3 接種

集団接種

個別接種

接種を受けた際に発行される予防接種済証は、接種の記録になるものですので、大切に保管してください。

持参する物

- 接種券 ●予診票
- 本人確認書類
(運転免許証または健康保険証等)



予防接種済証……………

現在想定されているワクチンは、各メーカーともに2回の接種が必要ですが、メーカーによって接種間隔が異なります。2回目を接種するにあたっては、1回目を受けたワクチンの種別、日付の確認が重要となりますので、予防接種済証はくれぐれも紛失しないようお気を付けください。



シールが貼付されます

1回目と同じように2回目の予約後、接種を受ける。※原則、1回目と同じ接種会場を予約してください。

新型コロナ ワクチンについて

※3月末現在の情報です



現在国内で使用中のワクチン

現在使用の承認がされているのは、ファイザー社製のみです。

厚生労働省
ホームページ

よくある質問は
こちら



ファイザー社製ワクチンの基本

対象年齢 16歳以上

接種方法 3週間の間隔をあけて2回接種。筋肉内注射
(二の腕の上の方に刺す注射)

効果 2回接種して7日程度経って以降で発症予防効果が得られます。

※65歳以上の方の接種はファイザー社製のワクチンを接種予定です。
※ワクチンは必ず同じ種別のものになります。

●ファイザー社製ワクチンの特徴

- 新型コロナウイルスを吸い込んでも発症が予防できる(発症予防効果は95%)
- 発症予防効果により、新型コロナウイルス感染症を発症しても、重症になりにくい

- ワクチン接種による副反応がある。主な副反応は頭痛、注射した部位の痛み、発熱など(インフルエンザワクチンよりやや強め)
- まれにアナフィラキシーショック(強いアレルギー反応)を起こす恐れがある

●ファイザー社製ワクチンは新しいワクチン

メッセンジャーRNAというワクチンです。メッセンジャーRNAとは、ウイルスそのものを用いずに、体内で新型コロナウイルスの一部への抗体を作らせるための情報だけを入れていきます。

体に入ったメッセンジャーRNAは数分から数日で分解されます。遺伝情報の流れは一方通行なので、このワクチンからDNAは作られません。こうしたことから、メッセンジャーRNAを注射しても、その情報が体の中に長期に残ることはないと考えられています。

※ワクチンは他に、アストラゼネカ社製とモデルナ社製が開発され、現在国内に承認申請中です。

ワクチンの副反応

ワクチンの接種によって、副反応が起きることがあります。

●ファイザー社のワクチンでよくある副反応

接種後に注射した部分の痛み、疲労、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢、発熱等。

こうした症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。

●まれな頻度の副反応

アナフィラキシー(急性のアレルギー反応)が発生したことが報告されています。アナフィラキシーとは、全身にアレルギー症状(じんましん、呼吸困難など)が強く出ている状態です。アナフィラキシーは、抗生物質などの医薬品、ハチの毒、食物などでも起こります。

アメリカでは100万回あたり11人の割合でアナフィラキシーになっており、そのうち71%が接種後15分以内に症状が出ています。そのため、接種後は15分から30分程度の経過観察を会場で行います。

もし接種後にアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なように、会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。

インフルエンザワクチン接種後の副反応疑い報告では、因果関係があるかどうか分からないものも含め、1シーズンで約20件のアナフィラキシーが報告されています。

接種後にこれらの副反応から健康被害が起こった場合は、予防接種健康被害救済制度があります。

予防接種健康被害救済制度とは…

予防接種を受けて、その予防接種によると思われる健康被害(疾病にかかる、障がいが残る、死亡)がその予防接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定したときに給付されるものです。健康被害の程度に応じて、医療費、医療手当、障害児養育年金、障害年金、死亡一時金、葬祭料の区分があり、法律で定められた金額が支給されます。死亡一時金、葬祭料以外は、治療が終了する又は障がい治癒する期間まで支給されます。

接種してもよいか悩むときは、 かかりつけ医に相談しましょう。

基礎疾患がある、妊娠中や授乳中、内服している薬がある、アレルギーがあるなど、接種するにあたって不安なことがある方はかかりつけ医に相談の上、接種するかどうか検討してください。

相談窓口のご案内

新型コロナワクチンに関する相談窓口を設置しています。 ※番号をお確かめの上、お間違のないようご注意ください。

●一般的な問い合わせはこちら

新型コロナウイルス
ワクチン接種事業担当

☎075-955-9732
(平日午前9時～午後5時)

✉vaccine@city.nagaokakyo.lg.jp



市ホームページは
こちら

●看護師・薬剤師への相談はこちら

京都新型コロナ
ワクチン相談センター

☎075-414-5490
(午前9時～午後7時 年中無休)

●その他

厚生労働省
新型コロナワクチン
コールセンター

☎0120-761770
(午前9時～午後9時)